

地上デジタル用テレビリモコン

RC-TV008SO
RC-TV008SH
RC-TV008PA
RC-TV008TO
RC-TV008HI



お買い上げありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの
うえ、『安全上の注意』を守ってご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保管し必要なとき
にお読みください。

安全上の注意

必ずお守りください

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を表示します。



注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

本機について

警告

- 分解、改造しないでください。故障し感電やけがの原因となることがあります。
- 幼児やペットなどに誤って触らせないでください。火災や大けがなどの原因となることがあります。
- 本体内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。

注意

- 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- 暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所に置かないでください。
- 直射日光や暖房器具の近くなど、高温になる場所や湿度の高い場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 本体をシンナー、ベンジンなどで拭かないでください。変形、変色の原因となります。

電池について

警告

- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。
- 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、リモコンから取り出してください。
- 新しい電池と使用した古い電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。

注意

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。

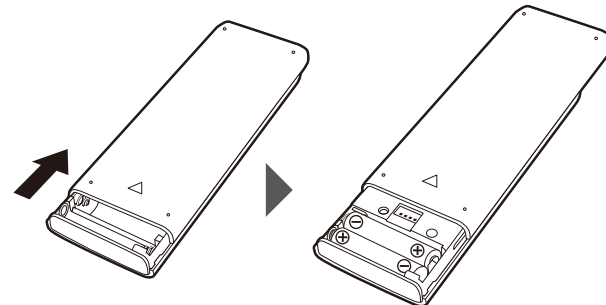
電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

ご使用のまえに

- 赤外線リモコン付属の機器のみ対応しています。
- 日本国内向けの製品のみ対応しています。
- 機器本体にある機能でも、本機にない機能は操作できません。また、本機にある機能でも、機器本体にない機能は操作できません。
- テレビ機能を搭載した機器でも、下記の機器には対応していません。パソコン、パソコン用モニター、ブルーレイ内蔵テレビ、HDD内蔵テレビ、ポータブル機器、車載用機器
- 機器によってはリモコンの操作方法が本機の表記と異なる場合があります。この場合は各機器に付属のリモコンの操作方法に準じます。
- 本機は2011年7月までに発売された機器をもとに開発を行っておりますが、一部の機器では該当年度でも使用できない場合があります。また、2011年8月以降に発売された機器についても使用できない場合があります。

電池の入れ方

- ① 本体背面を上にしてスライドさせて開けます。
- ② 単四形乾電池を2本⊕と⊖の向きを本体の表示通り正しく入れ、本体背面を元に戻します。



- 電池の交換時期
 - ・動作距離が短くなったとき。
 - ・操作時にインジケータが暗くなったとき。

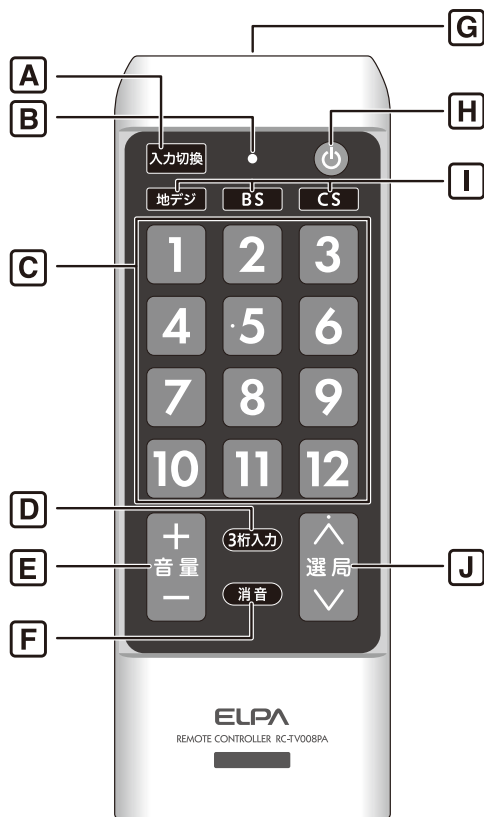
※ ボタンを押し続けると電池の消費が早くなります。
※ 環境保全のため、使用済みの電池は不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、電池の回収を行なっている販売店にお持ちください。

主な仕様

動作距離	約7m(使用機器や部屋の条件により異なります)
電源	DC3V 単四形乾電池 2本
電池持続時間	約12ヶ月(アルカリ乾電池使用時) ※ 使用頻度により異なります。
外形寸法(約)	幅56×高さ155×厚さ17(mm)
質量	約77g(乾電池除く)

※仕様、及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

各部の名称



A 入力切換ボタン

テレビの入力を切換えます。

B インジケータ

信号送信時に点灯、点滅します。

C チャンネルボタン

チャンネルをダイレクトに選局します。

D 3桁入力ボタン

3桁のチャンネル番号を直接入力します。

E 音量ボタン

音量を調節します。

F 消音ボタン

テレビの消音および解除を切換えます。

G 信号送信部

操作信号を送信します。操作機器に向けてご使用ください。

H 電源ボタン

テレビの電源を入/切します。

I 放送切換ボタン

視聴する放送を切換えます。
(地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル)
※機種により視聴できる放送が異なります。

J 選局ボタン

チャンネルを順番に切換えます。

デジタルテレビの操作

電源を入/切する

H 電源ボタンを押します。

視聴する放送を切換える

I 放送切換ボタンを押します。
それぞれのボタンを押すたびに、受信する放送が切換わります。

地デジ BS CS

※機種により視聴できる放送が異なります。

チャンネルを切換える

・ダイレクト選局

C チャンネルボタンを押してダイレクトに選局します。

・チャンネル送り選局

J 選局ボタンを押して、チャンネルを順番に切換えます。
機器側でスキップ設定されているチャンネルは選局できません。
※本機でスキップ設定の変更はできません。

・3桁チャンネル選局

機種により操作方法が異なります。

■操作方法

D 3桁入力ボタンを押してから、C チャンネルボタンで3桁の番号を入力します

[例] 123chを選局する場合



※3桁入力時、チャンネルボタンの「10」は0の入力となります。

音量を調節する

E 音量ボタンでお好みの音量に調節します。

消音にする

F 消音ボタンを押してテレビの音を消します。(消音)
再度ボタンを押すと、元の音量に戻ります。

外部入力を切換える

機種により操作方法が異なります。

■操作方法①

E 入力切換ボタンを押すことに入力が切換わります。



■操作方法②

E 入力切換ボタンを押しながら、C チャンネルボタンを押すと入力
が切換わります。

入力切換 + 『1』 ⇒ 外部入力1

入力切換 + 『2』 ⇒ 外部入力2

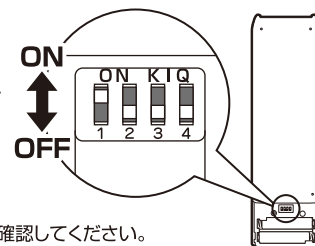
入力切換 + 『3』 ⇒ 外部入力3

⋮

操作信号の切換 (テレビがうまく操作できない場合)

本機は2009年から2011年に発売された機種を操作できる様に初期設定しております。それ以外の期間に発売された機種については信号が異なる場合があります。またテレビ側で混信防止用信号の切換えをおこなっている場合も信号が異なります。テレビがうまく操作できない場合は以下の手順で操作信号を切換えてください。

- ① 本体背面を上へスライドさせて開けます。
- ② ディップスイッチを切換えます。1~4のうち一つをON、その他をOFFにしてください。



- ③ 本体背面を元に戻して、操作を確認してください。
- ④ 操作できない場合は、スイッチを再度切換えます。

故障かな...と思ったら

本機が正しく動作しない場合は、以下の項目をご確認ください。

- 電池が消耗していませんか?
新しい電池に交換してください。
- 使用可能範囲内ですか?
本機は各機器から7m以内の距離でご使用ください。
また、機器とリモコンの間に障害物がある場合は取り除いてください。
- 機器側に不具合はありませんか?
機器の信号受光部の汚れや故障によりリモコン操作ができない場合があります。
- 操作する機器は赤外線リモコン対応ですか?
電波方式や特殊な信号および有線のリモコン機器を操作することはできません。